

こころもからだもあたたかくなったよ

対象児:5歳児(ふじ、かえで、つばき組)

作成日:2020年2月25日

作成者:池下桃代

保育のねらい・テニスを通して保護者や友達と親睦を深め、戸外で元気に活動することで身体が温まることを気持ちよく感じる。



カッコいいでしょ？

保育の振り返り

・1年を通して、ホールやテニスコートで、友達やコーチと楽しく活動してきた年長さん。最初に実際にラケット制作をし、テニスへの意欲を高めていきました。割りばしでラケットを支える支柱をどのように置けば自分の強さが出てくるのかを工夫し、実際に風船でラリーを楽しみ、勝ち負けの中で、負けてしまうと、「もう！また勝てんかったやん！」と言い、保育者が「次もあるけど、お友達どう思う？どうする？」と聞くと、少し考えてから、悔しい思いも表情に出しつつ「次頑張る！」と自分を奮い立たせ、気持ちを切り替えようとする、年長さんらしい姿も見られました。

3学期には主にテニスコートでの活動をし、両手でラケットをリズムよく振ることに苦戦しつつも、元気にボールを追いかけ、順番を守って列に並んで自分の出番までは、前の友達の真似をして、張り切ってラケットを振っていました。片付けも毎回テニスコートの隅までボールがないか、丁寧に目を配る、頼もしい姿もありました。(協同性、自立心、健康な心と体、言葉による伝え合い、道徳性・規範意識の芽生え、数量・図形・文字等への関心・感覚)

親子での参観日、子ども達はとても楽しみにしています。寒さに負けず怪我なく活動していきたいですね(^^)